

日本乳酸菌学会 2025 年度大会プログラム（早期配信版）

第 1 日目（7 月 4 日 金曜日）

- 13:30 – 13:40 開会挨拶（大会実行委員長：北澤春樹）
- 13:40 – 18:50 一般講演午後の部（25-S1-1 ～ 25-S1-20）
講演時間： ロング（L）20 分（発表 15 分、質疑 4 分 30 秒、交代時間 30 秒）
ショート（S）10 分（発表 7 分、質疑 2 分 30 秒、交代時間 30 秒）
☆は若手優秀発表賞の対象者、*は責任著者
- 25-S1-1（13:40） 近縁菌種である *Lactobacillus amylovorus* と *Lactobacillus kitasatonis* を識別する PCR 法の確立
○南方真実¹*☆、土橋英恵¹
（¹（株）明治・研究本部）
- 25-L1-2（13:50） **Species level composition of *Faecalibacterium* spp. in gut of Japanese adults revealed by meta-rpoA sequencing analysis**
○Adeline Ang Li Xuan¹*☆, Masahiro Hirasaki¹, Eri Mitsuyama², Toshitaka Odamaki², Akihito Endo¹*
（¹Grad Schl of Appl Biosci, Tokyo Univ of Agr, ²Innovative Research Institute, Morinaga Milk Industry Co., Ltd.）
- 25-L1-3（14:10） 液液共培養法によって得られた難培養腸内細菌種の生育支持因子の解明
○久富 敦¹*☆、吉田崇伸²、蓮沼誠久²、大熊盛也¹、坂本光央¹
（¹理研・BRC-JCM、²神戸大・先端バイオ）
- 25-S1-4（14:30） 伝統的壺造り純米黒酢醸造において酢酸発酵を支える乳酸菌の役割の解明
○高村和花¹*☆、横井信保²、佐々木 舞²、松谷峰之介⁴、川崎信治⁵、藤井 暁⁶、濱田健作⁶、藤元勇樹⁶、新井博之³、山田千早^{1,2}*
（¹明治大院・農化、²明治大・農化、³東大院・農生科・応生工、⁴東農大・生物産業、⁵東農大・微生物、⁶坂元醸造（株））
- 14:40 – 14:50 休憩（10 分）
- 25-L1-5（14:50） 乳酸菌と酵母の共培養における細胞外小胞の産生促進機序の解析
○川上歩夏¹*☆、竹安陽菜²、片倉啓雄²、山崎思乃²*
（¹関西大院・理工、²関西大・化生工）
- 25-L1-6（15:10） フロー型アピカル嫌気培養器 SMZ-II を用いた腸内細菌に対する腸上皮細胞の応答解析
○石川秀紀¹*☆、坂本佳純¹、後藤愛那¹、高橋実花子²、米田恭子²、橋本豊之²、加藤紀彦¹、片山高嶺¹*
（¹京都大院・生命、²（株）島津製作所・基盤研）
- 25-S1-7（15:30） 培養温度がヒト腸内常在菌叢最優勢種と腸内病原性細菌の増殖に与える影響
○網 優太¹*☆、下川ひろみ¹、榊原 輝¹、平野里佳^{1,2}、栗原 新¹*
（¹近畿大院・生物理工、²東京大・医科学研）
- 25-S1-8（15:40） 大腸腸溶性カプセルを分解する腸内細菌の同定
○川口颯太¹*☆、柳原 葵²、藤田剛士¹、園川あいり²、又平芳春²、平澤 亘²、栗原 新¹*
（¹近畿大・生物理工、²三生医薬（株））

15:50 – 16:00 休憩 (10 分)

25-S1-9 (16:00) ヒト腸内常在菌がナリンギンのナリンゲニンへの変換に及ぼす影響

○藤田剛士¹☆、木村美和子²、杉本凌輝¹、中村 允²、栗原 新^{1*}

(¹ 近大院・生物理工、² 和歌山県工技セ)

25-L1-10 (16:10) ウェルシュ菌の 2'-フコシルラクトース資化に伴う病原性関連遺伝子の発現上昇はビフィズス菌との共培養によって抑制される

○中島有登¹☆、Aleksandr A. Arzamasov²、阪中幹祥¹、村上隆太³、小酒井智也¹、吉田圭佑³、加藤紀彦¹、尾島望美¹、廣瀬潤子⁴、長尾早枝子⁵、清水 (肖) 金忠^{1,3}、小田巻俊孝^{1,3}、Dmitry A. Rodionov²、片山高嶺^{1*}

(¹ 京都大院・生命、² Sanford Burnham Prebys、³ (株) 森永乳業・基礎研、⁴ 京都女子大・家政、⁵ 長尾助産院)

25-S1-11 (16:30) 乳酸菌を摂食した線虫のメタボローム解析

○伊藤有里紗¹☆、京井大輔¹、河原井武人¹、鈴木チセ^{1*}

(¹ 日大院・生物資源)

25-L1-12 (16:40) リポ多糖結合型乳酸菌表層タンパク質の大腸菌発現系の構築

○毛利友哉¹☆、鈴木卓弥¹、山本祥也^{1*}

(¹ 広島大院・統合生命)

17:00 – 17:10 休憩

25-S1-13 (17:10) ゲノム解析に基づいたプロバイオティクス製品のより厳格な品質管理法の開発

○金子宏槻^{1*}☆、密山恵梨¹、武藤正達²、宮内浩文²、田中美順¹、小田巻俊孝¹

(¹ (株) 森永乳業・研究本部・基礎研究所、² (株) 森永乳業・研究本部・素材応用研究所)

25-S1-14 (17:20) ビフィズス菌の腸内生存におけるアミノ酸生合成遺伝子の重要性の解明

○山上暢仁¹☆、山口颯人¹、前田智也¹、吹谷 智^{1*}

(¹ 北大院・農)

25-S1-15 (17:30) *Bifidobacterium canis* におけるイヌミルクオリゴ糖資化能の評価と利用に関与する遺伝子の探索

○高橋茉由¹☆、佐藤優風¹、西山啓太²、山本裕司^{1*}、向井孝夫¹

(¹ 北里大・獣医、² 東北大院・農)

25-S1-16 (17:40) 醤油由来乳酸菌におけるヒスタミン合成遺伝子保有プラスミドの構造および多様性解析

○池田万由子¹☆、原田瑞桜¹、初宿千智¹、和田崇之^{1*}

(¹ 大阪公立大院・生活科学)

25-S1-17 (17:50) 乳酸菌 *Enterococcus faecalis* KH2 由来膜小胞 (Membrane Vesicle: MV) がマクロファージ分極化に与える影響

○曾根育恵^{1,2}☆、丹野寛大¹、佐藤佑樹¹、伊藤永貴^{1,2}、川元詩穂¹、菅野恵美^{1*}

(¹ 東北大院・医・看護技術開発、² 東北大院・医・形成外科)

25-S1-18 (18:00) 乳酸菌由来細胞外小胞様小胞(EV-LNPs)の機能解析

○木崎凜夏¹☆、竹森 洋^{1*}

(¹ 岐阜大・自然科学技術)

25-S1-19 (18:10) 乳酸菌桿菌の腸管マクロファージにおけるミトコンドリア調節機能

○針生 希¹☆、生井 楓^{1,2}、大坪和香子^{1,2}、西山啓太^{1,2}、北澤春樹^{1,2*}

(¹ 東北大院・農、² CFAI)

25-S1-20 (18:20) 抗 IL-31Ra 低分子抗体を産生する *Lactococcus lactis* 組換え体の構築と機能評価

○村上愛斗^{1,2}☆、生井 楓¹、下里剛士^{1,3*}

(¹信州大院・総合医理工、²信州大・SPRING、³信州大・ARG 機構)

18:30 – 18:40 (移動・休憩)

18:40 – 19:20 ポスターディスカッション 1 (奇数番号の演題)

19:20 – 20:00 ポスターディスカッション 2 (偶数番号の演題)

日本乳酸菌学会 2025 年度大会プログラム（早期配信版）

第 2 日目（7 月 5 日 土曜日）

- 9:30 – 9:35 諸注意
- 9:35 – 10:55 一般講演午前の部（25-S2-21 ～ 25-S2-26）
- 25-S2-21（9:35） **千葉県産ニホンナシから調製したサワードウの細菌叢について**
○遠藤吏保¹☆、本 三保子^{1*}、中島 肇²
（¹和洋女子大院、²東京聖栄大）
- 25-L2-22（9:45） **国産カカオ発酵安定化のためのスターターカルチャーの評価**
○鹿住雄大¹☆、富田 理²、遠藤明仁^{1*}
（¹東農大院・応生、²農研機構・食品研）
- 25-S2-23（10:05） **奄美の伝統的飲料ミキの菌叢と優勢乳酸菌の機能性**
○鎌田理瑚¹☆、岡本七星¹、小椋ひかる¹、高橋 肇²、中村綾花²、小山智之²、久田 孝^{2*}
（¹東京海洋大院、²東京海洋大・食品生産）
- 25-L2-24（10:15） **Human milk oligosaccharides and infant gut microbiome in Mongolian mother-infant dyads**
○Enkhtuul Davaanyam¹☆, Undarmaa Otgonbaatar¹, Aruto Nakajima¹, Mikiyasu Sakanaka¹, Miriam N. Ojima¹, Tomoya Kozakai¹, Toshihiko Katoh¹, Toshitaka Odamaki¹, Batkhoo Javzan², Enkhmaa Dagvadorj^{3,4}, Davaapurev Bekh-Ochir², Takane Katayama^{1*}
（¹Grad Sch of Bios, Kyoto Univ, ²Sch of Engineer and Technol, Natl Univ Mongolia, ³Inst of Bio-Med Sci, Mongolian Natl Univ of Med Sci, ⁴Chem Dep, Sch Biomed, Mongolian Natl Univ of Med Sci）
- 25-S2-25（10:35） **フィリピン都市部と農村部における 2 型糖尿病患者の腸内細菌叢の特徴**
○小川拓真¹☆、Abraham Sianoya²、Abigail Rodriguez²、Donna Christene Ramos³、Leslie Michelle Dalmacio²、中山二郎^{1*}
（¹九州大院・農、²フィリピン大マニラ校、³ビサヤ州立大）
- 25-S2-26（10:45） **菌叢機能制御に向けたバクテリオファージの種特異的な菌叢改変ツールとしての有効性の検証**
○田中友樹¹☆、吉村友希¹、岩木宏明²、岡野憲司^{2*}
（¹関西大院・理工、²関西大・化学生命工）
- 10:55 – 11:05 休憩（10 分）
- 11:05 – 11:45 特別講演 1
母乳由来の免疫機能が子の腸管における細菌叢形成に及ぼす影響
野地智法（東北大学大学院 農学研究科）
座長：西山啓太（東北大学）
- 11:45 – 11:55 （移動・休憩）

- 11:55 – 12:45 ランチョンセミナー（共催：ミヤリサン製菓株式会社）
個々人最適食物繊維検索システムの構築 ―腸活迷子の救済を目指して―
大澤 朗（神戸大学名誉教授）
- 12:45 – 12:55 （休憩・片付け）
- 12:55 – 13:55 総会（昼休憩）
- 13:55 – 14:00 学会イベントに関するアナウンス
- 14:00 – 16:10 一般講演午後の部（25-L2-27 ～ 25-L2-34）
- 25-L2-27（14:00） **健常犬の糞便から分離した乳酸菌 *Lactobacillus acidophilus* の喘息モデルマウスへの効果
効能検討**
○佐藤彩乃¹☆、金木真央¹、大平智春¹、千葉美規¹、慶松夏帆¹、樋渡哲太¹、菱川結月¹、
稲葉友香里¹、浜渦愛佳¹、福山朋季^{1*}
（¹麻布大・獣）
- 25-L2-28（14:20） **Immunobiotic *Lactiplantibacillus plantarum* strains enhance antiviral responses in Alveolar
macrophages and improve resistance to PRRSV**
○Luciano Arellano-Arriagada¹☆, Leonardo Albarracin^{1,2}, Yuto Suda³, Kohtaro Miyazawa³, Ayako
Miyazaki³, Julio Villena^{2,4}, Haruki Kitazawa^{1,2*}
（¹Grad Sch of Agr Sci, Tohoku Univ, ²CFAI, ³NARO, Japan, ⁴CERELA-CONICET, Argentina）
- 25-S2-29（14:40） **健常犬の糞便中から分離した乳酸菌 *Lactobacillus johnsonii* の免疫賦活化効果の解析**
○千葉美規¹☆、佐藤彩乃¹、金木真央¹、大平智春¹、慶松夏帆¹、樋渡哲太¹、菱川結月¹、
福山朋季^{1*}
（¹麻布大・獣）
- 25-S2-30（14:50） **Combined administration of immunobiotic *Lactiplantibacillus plantarum* strains is better than
single strains to modulate intestinal antiviral innate immunity**
○Leonardo Albarracin^{1,2,3*}, Luciano Arellano-Arriagada¹, Mariano Elean³, Haruki Kitazawa^{1,2},
Julio Villena^{2,3}
（¹Grad Sch of Agr Sci, Tohoku Univ, ²CFAI, Tohoku Univ, ³ CERELA-CONICET, Argentina）
- 15:00 – 15:10 休憩（10 分）
- 25-L2-31（15:10） **ポストイムノバイオティクスの抗ウイルス機能を司る責任因子と宿主受容体の解明**
○今村圭哉¹☆、Leonardo Albarracin¹、盛一伸子²、生井 楓¹、大坪和香子¹、宮崎綾子³、
西山啓太¹、北澤春樹^{1*}
（¹東北大院・農、²慶應大・医、³農研機構・動衛研）
- 25-S2-32（15:30） **乳酸菌 *Enterococcus faecalis* KH2 と *Lactiplantibacillus plantarum* KB131 が炎症性皮膚疾患
に与える影響**
○川元詩穂¹☆、丹野寛大¹、高屋敷玲奈¹、伊藤永貴^{1,2}、曾根育恵^{1,2}、佐藤佑樹¹、菅野恵
美^{1*}
（¹東北大院・医・看護技術開発、²東北大院・医・形成外科）

- 25-S2-33 (15:40) **高シヨ糖-低食物繊維食マウスに対する焙煎ごぼう茶の血漿アンモニア濃度抑制効果**
 ○佐藤瑞希¹☆、山本茉紘¹、東 咲瑛¹、中村綾花¹、高橋 肇¹、井上淳詞²、高柳 周²、久田 孝^{1*}
 (¹東京海洋大、²(株) あじかん)
- 25-L2-34 (15:50) **酪酸産生菌を中心としたヒト腸内細菌の芽胞形成能**
 ○田辺倫己¹☆、久富 敦²、坂本光央^{2,3}、佐藤拓海⁴、遠藤明仁^{1*}
 (¹東農大院・応生、²理研・BRC-JCM、³東農大・総研、⁴東農大・生命)
- 16:10 – 16:20 休憩 (10 分)
- 16:20 – 18:05 シンポジウム
- 講演 1 (16:20) **腸内細菌による食餌成分代謝と宿主への生理作用**
 杉山友太 (群馬大学 食健康科学教育研究センター)
- 講演 2 (16:55) **昆虫と細菌の共生特異性を決める強くてしなやかな多層メカニズム**
 菊池義智 (産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門 環境生物機能開発研究グループ)
- 講演 3 (17:30) **マウスの乳仔期における母乳と腸内細菌叢形成および脳発達の関係**
 永岡謙太郎 (東京農工大学 大学院農学研究院)
- 18:05 – 18:15 (移動・休憩)
- 18:15 – 20:15 情報交換会 (東北大学 青葉山みどり食堂)

日本乳酸菌学会 2025 年度大会プログラム（早期配信版）

第 3 日目（7 月 6 日 日曜日）

- 9:30 – 9:35 諸注意
- 9:35 – 10:45 一般講演午前の部（25-S3-35 ～ 25-S3-43）
- 25-S3-35（9:35） **リボソーマル RNA 遺伝子とその近傍にある tRNA 遺伝子の配置に基づく乳酸菌分類**
○大田ゆかり^{1*}、中澤慶帆¹、高久 叶¹、赤田倫治²
（¹麻布大・生命・環境、²山口大・工）
- 25-S3-36（9:45） **ビールを基礎培地としない難培養型ビール混濁性乳酸菌の検出方法の検討**
○下川正貴^{1*}、加藤 拓¹、鈴木康司²、藤本 健¹
（¹アサヒビール（株）・商品開発研究所、²アサヒクオリティードイノベーションズ（株））
- 25-S3-37（10:05） ***Limosilactobacillus fermentum* 高選択寒天培地における多種微生物共存下での種選択的分離性能の評価**
○高橋拓之¹、鈴木真太郎¹、田代幸寛¹、大城麦人^{1*}
（¹九大院・農）
- 25-S3-38（10:15） **超音波刺激による乳酸菌増殖の研究**
○望月 剛^{1*}
（¹（株）MU 研究所）
- 25-L3-39（10:25） ***Ligilactobacillus ruminis* ATCC 25644 のべん毛形成制御遺伝子の同定および腸管定着における重要性**
三崎 彩¹、前野慎太郎²、鈴木駿也³、遠藤明仁⁴、佐々木泰子⁵、榎本 元¹、横田健治¹、
○梶川揚申^{1*}
（¹東農大・応生・農化、²山口大・中高温セ、³産総研・バイオものづくり、⁴東農大・応生・健康、⁵明治大・農・農化）
- 10:45 – 10:55 休憩（10 分）
- 25-S3-40（10:55） **各温度下における乳酸菌バクテリオシンの抗菌効果**
廣田琴美¹、八山翔太²、畠山奈々²、原田悠暉¹、高 升¹、西村順子¹、○川井 泰^{1*}
（¹日大院・生資科、²日大・生資科）
- 25-S3-41（11:05） **アーキア・プロバイオティクス：胆汁酸代謝に寄与する未知腸内アーキアの機能解明**
○草田裕之^{1*}、玉木秀幸¹
（¹産総研・バイオものづくり研究センター）
- 25-L3-42（11:15） ***Lactiplantibacillus plantarum* OLL2712 による IL-10 産生には TLR2 と Mincle の協調的な活性化が重要である**
坂部龍平¹、大西一政²、望月順子¹、利光孝之¹、○島津朋之^{1*}、岸野重信³、小川 順³、
山崎 晶⁴、指原紀宏¹
（¹明治ホールディングス（株）・ウェルネスサイエンスラボ、²（株）明治・研究本部、³京都大院・農、⁴大阪大・微生物病研）

- 25-S3-43 (11:35) **植物由来乳酸菌 *Lactiplantibacillus plantarum* SN13T のステビア発酵エキスによる膵がん細胞増殖阻害抑制**
張 仁濤¹、○Narandalai Danshiitsoodol¹、野田正文¹、菅野啓司²、米澤さやか²、杉山政則^{1*}
(¹ 広島大院・医系科学、² 広島大病院・総合内科)
- 11:45 – 11:55 (移動・休憩)
- 11:55 – 12:45 ランチョンセミナー (共催：森永乳業株式会社)
HMO 新時代を迎える中国のプロバイオティクス市場とビジネスチャンス
肖 金忠 (森永乳業 (上海))
- (11:55 – 12:45) (理事会・各委員会)
- 12:45 – 12:55 (休憩・片付け)
- 12:55 – 13:05 若手優秀発表賞授賞式
- 13:05 – 13:45 特別講演 2
Modulation of antiviral immunity by probiotic lactic acid bacteria: their beneficial effects in immunocompromised hosts
Julio Villena (CERELA-CONICET (Argentina))
座長：北澤春樹 (東北大学)
- 13:45 – 13:55 休憩 (10 分)
- 13:55 – 13:55 一般講演午後の部 (25-S3-44 ～ 25-S3-47)
- 25-S3-44 (13:55) **乳酸菌 ATCC PTA 6475 株の摂取が男性ホルモンの量に及ぼす影響—パイロットスタディによる検証—**
○野田正文¹、Narandalai Danshiitsoodol¹、菅野啓司²、米澤さやか²、石田亮子³、杉山政則^{1*}
(¹ 広島大院・医系科学、² 広島大病院・総合内科、³ 広島大・医)
- 25-L3-45 (14:05) **ワカメ未利用部位とワカメ資化性イムノバイオティクス乳酸菌の離乳子豚への給与によるイムノシンバイオティクス効果の検証**
○宗田吉広^{1*}、生井 楓²、須田義人³、今井勇志⁴、小林朋生⁴、曾地雄一郎⁴、西山啓太²、上本吉伸²、新開浩樹¹、北澤春樹²
(¹ 農研機構・動衛研、² 東北大院・農、³ 宮城大、⁴ 宮城県畜試)
- 25-S3-46 (14:25) **発酵鹿肉製品における乳酸菌スターターおよび製品特性の検討**
○竹田志郎^{1*}、毛利紗紀¹、水野谷 航¹
(¹ 麻布大院・獣)
- 25-S3-47 (14:35) ***In vivo* DNA アセンブリー技術を活用したバクテリオファージへの非天然機能の実装**
杉山涼雅¹、加藤未来¹、岩木宏明²、○岡野憲司^{2*}
(¹ 関西大院・理工、² 関西大・化学生命工)

14:45 – 14:50 閉会挨拶